

## **(1) はじめに**

新型コロナウイルスによる休校が始まってはや2ヶ月。毎日学校に来て授業を受け、友達と楽しくおしゃべりし、おいしい給食を食べ、部活動で汗を流し…そんな当たり前の日常が突然止まってしまいました。誰も経験したことのない未曾有の事態の中で、戸惑ったり、生活リズムが変化したりしてしまうのはある意味当然なのだと思います。

ただ、私たちには「**適応する力**」というのが備わっているのもまた事実です。幸いなことに中学生のみなさんは少なくとも小学校から今日までの6～8年間、規則正しい生活習慣を身につけ、善悪の判断について考え、授業の中で一生懸命勉強し、「昨日より成長した自分になろう。」と日々努力してきた**実績**があります。そしてそれは**学校が休校の今でも変わることはありません**。学校でやってきたこと、できたことを家でもやってみようじゃありませんか。

いつか必ず新型コロナウイルスの影響も抑えられ、この休校期間も終わります。その時どんな自分でありたいか。改めて考えてほしいと思います。みんな元気にそろって学校で授業できる日を楽しみにしています。

## **(2) この手引きの活用方法**

この手引きは「**休校期間に何をどのようにして勉強を進めればいいのか**だろう？」と悩んでいる人にむけて**各教科の先生方からみなさんへのアドバイス**がまとめられています。

休校が長引いている影響で、課題の範囲も「**復習**」から「**予習**」へと変わってきています。つまり学校で先生や友達と学習する前に、自分で新しいことを学ぶ必要が出てくるということです。

どの教科も基本的には「**1. 予習のやり方**」「**2. 勉強のポイント**」「**3. 休校中だからこそできる自主学習の内容**」で構成されています。もちろん今までの自分のやり方がある人がフィットしている人はそれで良いと思います。逆に学習計画を立てるのが苦手な人はまず、得意教科から手引き書を参考に学習をスタートしましょう。遅すぎるスタートはありません。以下1～3について詳しく解説していきます。

### **1. 予習のやり方**

どの教科も教科書はとても大切です。なぜなら教科書には「**中学生として学ぶべきこと**」が漏れなく載っているからです。ですので、まずは教科書をしっかりと読みとくことが一番です。その際、やはり各教科ごとの特性がありますので、詳しくは各教科のページを見てほしいと思います。

### **2. 勉強のポイント**

どの教科も「**分からない**」「**できない**」を「**分かった**」「**できた**」にすることが勉強だということは共通しています。10時間勉強したから、100ページやったから良い勉強ができているとは限らないということは注意してください。「**時間**」や「**ページ数**」はあくまで手段に過ぎません。その日の勉強時間の終わりに大事なことを覚えられたかどうか、それを使って問題を解いたり、文章にまとめたりできたかどうかを確認しましょう。

### 3. 休校中だからできる自主学習の内容

今までの学校生活では授業に、部活に、習い事に、みなさんはきっと時間に追われていたことと思います。さらに学校で行う教科学習の多くには当然ですが「正答」や「模範解答」があります。水は英語で「water」ですし、化学式では「H<sub>2</sub>O」です。違うことを書けば×となり減点されてしまいます。

しかしひとたび社会に出ると「正答」があるものの方が少ないことに気がつきます。どこに住んで、どんな仕事に就くのか。あるいはどんな人と友達になり、人生の中で何を大切にしていくのか…それに「正答」と呼べるものなんてありません。

この休校期間。あえて「正答がない」ものに挑戦してみるのもよいのではないのでしょうか。例えば各教科の自由研究をしてまとめてみたり、読書して要約してみたり、家で料理や裁縫を試してみたり。十人十色いろいろな学びがあっても良いのではないのでしょうか。

#### (3) 反復を大切に

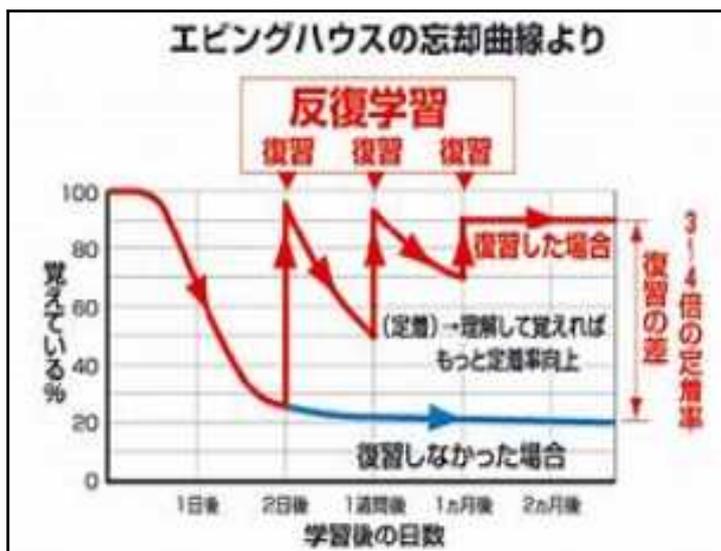
3日前の昼ご飯を覚えている人はいますか？じゃあ1週間前は？ほとんどいないですよ。ではおうちの人の顔を忘れる人はいますか？帰り道が分からなくなる人は？いませんよね。なぜか…それは毎日顔を会わせるから、毎日通る道だからです。

何が言いたいかというと繰り返し取り組んだこと、反復してやったことは忘れないということです。

右のグラフは人間の記憶に関する「忘却曲線」という有名なグラフです。

これを見るとせっかく覚えたことも何もしなければ2日後には30%しか記憶に残っていないことがわかります。

英単語・漢字・公式などを10個覚えても、2日後には覚えているのはたった3つ…悲しいかな、これは脳の仕組み上、変えられません。



しかし、2日後、1週間後と、時間を置いて復習をすることで、どんどん忘れにくくなっていくことが分かっています。（これを「知識の定着」といいます。）

休校期間は考え方によっては、今までの穴を埋めるのには有効に使えます。この手引きを見て学習を始めたら、定期的に繰り返し取り組むことで、自信をもって休校明けを迎えることのできるのではないのでしょうか。

こんな時でも時間は1日24時間、みんなに平等にあります。

有意義な時間を過ごしてください。